

| | | |
|---------|--|--|
| 認定権者記載欄 | | |
| | | |
| | | |

様式第5-(口)-②

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(口-②)

令和 年 月 日

北九州市長 様

申請者 事業所在地
企業名又は屋号
代表者名
Tel

私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり、主要原材料である原油及び石油製品（以下「原油等」という。）の価格の上昇等により、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。

(表)

| | | |
|--|--|--|
| | | |
| | | |

※表には営んでいる事業のうち指定業種に属するもの（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を全て記載。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。

記

事業開始年月日 _____ 年 月 日

① 原油等の仕入単価の上昇

$$\frac{E}{e} \times 100 - 100 \qquad \text{指定業種に係る上昇率} \qquad \%$$

(実績 20%以上)

E : 原油等の最近1か月間における平均仕入れ単価 (年 月) 指定業種に係る平均仕入れ単価 円

e : Eの期間に対応する前年1か月間の平均仕入れ単価 (年 月) 指定業種に係る平均仕入れ単価 円

② 原油等が売上原価に占める割合

$$\frac{S}{C} \times 100 \qquad \text{指定業種に係る依存率} \qquad \%$$

全体に係る依存率 20%以上

最近1か月間における全体の売上原価に占める指定業種の売上原価の割合 (実績 20%以上) %

C : 申込時点における最近1か月の売上原価 (年 月) 指定業種に係る売上原価 円

S : Cの売上原価に対応する原油等の仕入額 全体に係る売上原価 円

③ 製品等価格への転嫁の状況

$$\frac{A}{B} - \frac{a}{b} = P \qquad \text{指定業種に係る転嫁の状況} \quad P =$$

全体に係る転嫁の状況 $P =$
(実績 $P > 0$)

A : 申込時点における最近3か月間の原油等の仕入額 (年 月 ~ 年 月) 指定業種に係る仕入額 円

a : Aの期間に対応する前年3か月間の原油等の仕入額 (年 月 ~ 年 月) 全体に係る仕入額 円

B : 申込時点における最近3か月間の売上高 (年 月 ~ 年 月) 指定業種に係る売上高 円

b : Bの期間に対応する前年3か月間の売上高 (年 月 ~ 年 月) 全体に係る売上高 円

【令和6年12月1日以降】

様式第5-(ロ)-②(原油高要件)

(注1) 本様式は、指定業種と非指定業種を兼業している場合であって、指定業種及び申請者全体の双方が認定基準を満たす場合に使用する。

(留意事項)

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ② 市長から認定を受けた日から30日以内に信用保証協会に対して、保証の申込みを行うことが必要です。

北九州市指令産地中第1- 号

申請のとおり相違ないことを認定します。

(注) 信用保証協会への申込期間：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

令和 年 月 日

北九州市長 武内 和久 印

原油高要件に関する計算書

主たる事業は、 _____ です。

(最近1か月間における企業全体の売上原価に占める指定業種の売上原価の割合)

| | |
|-------------------------|---|
| 企業全体の最近1か月間の売上原価【c'】 | 円 |
| 指定業種の最近1か月間の売上原価【c】 | 円 |
| $【c】 / 【c'】 \times 100$ | % |

(実績 20%以上)

(指定業種に係る原油等の最近1か月間の仕入単価の上昇)

| | 原油等の最近1か月間の平均仕入単価 | 原油等の前年同月の平均仕入単価 | 原油等の仕入単価の上昇率 ($E/e \times 100 - 100$) |
|------|-------------------|-----------------|--|
| 指定業種 | 円【E】 | 円【e】 | % |

(実績 20%以上)

(指定業種及び企業全体それぞれの売上原価に占める原油等の仕入価格の割合)

| | 最近1か月間の売上原価 | 最近1か月間の売上原価に対応する原油等の仕入価格 | 売上原価に占める原油等の仕入価格の割合 ($S/C \times 100$) |
|------|-------------|--------------------------|---|
| 指定業種 | 円【C】 | 円【S】 | % |
| 企業全体 | 円【C】 | 円【S】 | % |

(実績 20%以上)

(指定業種及び企業全体それぞれの製品等価格への転嫁の状況)

| | 最近3か月間の原油等の仕入価格 | 最近3か月間の売上高 | (A/B) | 前年同期の原油等の仕入価格 | 前年同期の売上高 | (a/b) | (A/B) - (a/b) = P |
|------|-----------------|------------|-------|---------------|----------|-------|-------------------|
| 指定業種 | 円【A】 | 円【B】 | | 円【a】 | 円【b】 | | |
| 企業全体 | 円【A'】 | 円【B'】 | | 円【a'】 | 円【b'】 | | |

(実績 P > 0)

【令和6年12月1日以降】

様式第5－（口）－②（原油高要件）

原油高要件に関する計算書

（単位：千円）

| 直 近 | | 最近3か月間 | | | | 前年同期 | | 前年同期の3か月間 | | | |
|-------------------------------|---|-------------|------|------|------|------|---|-------------|------|------|------|
| | | 原油等 仕入価格 | 売上高 | 売上原価 | 仕入数量 | | | 原油等 仕入価格 | 売上高 | 売上原価 | 仕入数量 |
| 年 月 | 指 | | | / | / | 年 月 | 指 | | | / | / |
| | 全 | | | / | / | | 全 | | | / | / |
| 年 月 | 指 | | | / | / | 年 月 | 指 | | | / | / |
| | 全 | | | / | / | | 全 | | | / | / |
| 年 月 <small>（直近1ヶ月）</small> | 指 | 【S】 | | 【C】 | 【T】 | 年 月 | 指 | 【s】 | | / | 【t】 |
| | 全 | 【S'】 | | 【C'】 | / | | 全 | | | / | / |
| 合 計 | 指 | 【A】 | 【B】 | / | / | 合 計 | 指 | 【a】 | 【b】 | / | / |
| | 全 | 【A'】 | 【B'】 | / | / | | 全 | 【a'】 | 【b'】 | / | / |

【令和6年12月1日以降】

様式第5－（口）－②（原油高要件）

（原油等の最近1か月間における平均仕入単価）

E = 【S】 / 【T】 = _____ 円

（Eの期間に対応する前年1か月間の平均仕入単価）

e = 【s】 / 【t】 = _____ 円

令和 年 月 日

上記につき相違ありません。

所在地

企業名

代表者名

TEL

※ 確定申告書又は、決算書の内容と齟齬の無いように売上高等をご記入ください。

※ 認定後、申請内容と異なる事実が判明した場合には、認定書が無効になる場合があります。

融資申込みに係る反社会的勢力でないことの表明・確約書

令和 年 月 日

北九州市産業経済局中小企業振興課 殿

住所（個人の場合）

事業所在地

企業名又は屋号

代表者名

以下の内容に同意します。

※以下の内容を確認してチェックを入れて下さい。

私（申込人が法人の場合には、当該法人の役職員等を含む。以下同じ。）及び代理人は、次の1の各号のいずれかに該当し、もしくは2の各号のいずれかに該当する行為をし、または1に基づく表明・確約に関して貴課に虚偽の申告をしたことが判明し、貴課が融資を行うことが不適切であると判断した場合は、融資の申込みを断られても異議申立てをいたしません。また、これにより損害が生じた場合でも、すべて私の責任といたします。

以上について確約の上、貴課に融資を申し込みます。

なお、本書の内容について、貴課が福岡県警察本部に照会することを承諾します。

1 私は、現在、次の各号に該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約いたします。

- (1) 暴力団
- (2) 暴力団員
- (3) 暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者
- (4) 暴力団準構成員
- (5) 暴力団関係企業
- (6) 総会屋等、社会運動等標榜ゴロまたは特殊知能暴力集団等
- (7) その他これらに準ずる者
- (8) 次に掲げる暴力団又は暴力団員と密接な関係を有する者
 - ア 暴力団員が事業主又は役員に就任している法人等
 - イ 暴力団員が実質的に運営している法人等
 - ウ 暴力団員であることを知りながら当該暴力団員を雇用し、又は使用している者
 - エ 契約の相手方が暴力団員であることを知りながら当該暴力団員と商取引に係る契約を締結している者
 - オ 暴力団又は暴力団員に対して経済上の利益又は便宜を供与している者
 - カ 暴力団又は暴力団員と社会的に非難される関係を有している者

2 私は、自らまたは第三者を利用して次の各号のいずれかに該当する行為を行わないことを確約いたします。

- (1) 暴力的な要求行為
- (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為
- (3) 融資斡旋に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為
- (4) 風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて貴課の信用を毀損し、又は貴課の業務を妨害する行為
- (5) その他前各号に準ずる行為